

デジタルを使って自由研究に取り組む！

新しい学びと表現の学校



デジタルを活用して、SDGs学習や映像制作に挑戦してみよう！

※タブレットは長崎市の公民館が無料で貸し出します。

小学4年生～6年生対象(定員12名先着)

『やってみようSDGs～2050年の長崎 未来市長になって政策を考えよう～』

8.19 土 13:00-16:00

中高生対象(定員15名先着)

『映像文法を使ってドラマを作ろう！』

8.20 日 9:30-17:30

諏訪小学校

地域・学校交流センター

参加無料

保護者向け講演会

8.19 土 13:30開場
14:00開演

場所：市役所2階多目的スペース
参加費：無料

『子どもとデジタルの向き合い方』

小中学生に「1人1台」のパソコンやタブレット端末が配備され、子どもにとってICT（情報通信技術）がより身近になっています。本講演では保護者様向けに、ご家庭でのデジタルや今話題のAIとの向き合い方について、慶應義塾大学の石戸奈々子教授が皆さんの疑問にお答えします！

※会場は長崎市庁舎の2F多目的スペースです。
諏訪小学校では無いので、お間違えの無いようお願いください。



石戸奈々子

慶應義塾大学教授
CANVAS代表

東京大学工学部卒業後、MITメディアラボ客員研究員を経て、CANVAS、デジタルえほん、超教育協会等を設立、代表に就任。総務省情報通信審議会委員など省庁の委員やNHK中央放送番組審議会委員を歴任。

8/19 未来ワークショップ（小4～6年生対象）

『やってみようSDGs～2050年の長崎 未来市長になって政策を考えよう～』

概要：

あなたは『長崎市 未来市長』に就任しました！2050年はワクワクする発展がたくさんある一方で、実はいろいろな課題もありました。

そこで、未来の地域の社会課題に気づくために、国や団体が収集した様々なデータから予測した『未来シミュレータ』を使って、2050年の長崎市の状況を見てみよう！

未来市長が、2050年の長崎市に住む人々の暮らしを理解し、より良い長崎市の未来のために、今から出来るアクションをみんなで考えてみよう！

（協力：千葉大学OPoSsUM）

日時：

8月19日（土）13:00～16:00（間に休憩あり）

参加費：無料

持ち物：

筆記用具、飲み物

注意事項：

- ・詳細は1週間前までにメールでお送りします。
- ・記録のため、撮影が入ります。当日、承諾書の提出をお願いいたします。



8/20 映像制作ワークショップ（中高生対象）

『映像文法を使ってドラマを作ろう！』

概要：

人にしっかり伝えたり、感動させる映像を作ったりするにはセンスが必要だと思われがちです。「映像文法」という映像のルールを知り、あなたもタブレットでドラマを制作してみましょ！

映像制作が初めての方でも大歓迎です。

日時：

8月20日（日）9:30～17:30（内、1時間休憩）

参加費：無料

注意事項：

- ・事前に簡単な宿題が出ます。
- ・他の参加者の作品に出演する可能性がある為、当日に承諾書の提出をしていただきます。
- ・詳細は1週間前までにメールにてお送りします。



お申し込みは
QRコードまたは
URLから！

申し込みURL：<https://blabnagasaki-summer-school2023.studio.site/>

お問い合わせ：blabnagasaki.summerschool@gmail.com

【主催】B Lab 長崎 【後援】長崎市教育委員会 【協力】NPO十人十色。

【共催】超SDGsラボ / B CREATOR LAB / iU 情報経営イノベーション専門職大学 / 慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科（予定）